

なぜ作業者の改善意欲は高めにくいのか？

それは利益を生み出せる有効な方法を知らないからです。  
 そこでこの訓練では、原価管理の基礎知識を押さえ、  
 コスト削減の構造を学び、I E手法の概要と使い方を習得します。

生産性向上支援訓練

コース番号：S-19

コース番号：S-20

# 原価管理とコストダウン

コース番号：S-19

6月29日(火)

【会場】ポリテクセンター兵庫  
 尼崎市武庫豊町3-1-50  
 【申込締切】6/15(火)

コース番号：S-20

9月17日(金)

【会場】ポリテクセンター兵庫  
 尼崎市武庫豊町3-1-50  
 【申込締切】9/3(金)

受講料  
 1コース/1人  
**3,300円**  
 (税込)

9:30~16:30(6時間)

【推奨対象者】管理者層

※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。

【定員】各コース15名  
 (最少催行人数6名)

一講師一  
**西本文雄** (にしもと ふみお) 氏

合同会社マネジメント・サポート

大手総合電機メーカーにてオペレーター4年、生産管理8年、資材調達8年と、製造現場を20年間務めた後、ものづくり企業の課題解決を使命にコンサルタントとして独立。10年間で600社を超える中小企業の支援実績を持つ超現場主義者。短期的な経営課題を解決すると同時に、中長期的な人材育成を進める3S活動の導入支援が好評を得ている。

なぜ改善活動の定着が簡単にかないのか？ どうして成果創出に確信が持てないのか？ その答えの多くはリーダーの意欲や能力にはなく、その活動の「進め方」にある。これら基本的な推進プロセスや考え方、あらゆる支援現場のリアル情報の発信などで支持を集めている、エネルギーギッシュで元気な講師である。

★コースのねらい  
 低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト(費用削減)と生産性(業務効率向上)の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。

コース内容

- ◆原価管理とは
  - (1) 原価管理の基礎知識
  - (2) 財務諸表とその読み方
  - (3) 原価を構成する要素
- ◆コスト削減
  - (1) ムダとは何か
  - (2) コスト削減の方向とその進め方
  - (3) コスト削減が進まない主要と対策を考える
- ◆I E手法による標準時間設定方法
  - (1) IE (Industrial Engineering)手法とは
  - (2) IE手法の主要ツール
  - (3) IE手法基礎：タイムステディの進め方
  - (4) 標準時間の設定とその管理方法
- ◆演習
  - ・ある会社の財務諸表から経営の状態を読み取る
  - ・コスト削減における特性要因分析&優先順位マトリクス
  - ・スマホ動画を使ったタイムスタディ(時間研究)のワーク

※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

一申込方法一 必要事項をご記入の上、メール [hyogo-seisan@jeed.go.jp](mailto:hyogo-seisan@jeed.go.jp) または FAX 06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部  
 ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ／TEL:06-6431-8205 E-Mail: [hyogo-seisan@jeed.go.jp](mailto:hyogo-seisan@jeed.go.jp)

2021.04



# 生産性向上支援訓練 受講申込書

【FAX番号 06-6431-7285】

ポリテクセンター兵庫  
生産性向上人材育成支援センター宛

令和3年 月 日

受講者御氏名	コース番号	コース名	開始月日	性別	年齢	就業形態
フリガナ ヒョウゴ タロウ 記入例 兵庫 太郎	K-1	ビジネス文書作成術	4月8日	男	45才	正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日			・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日			・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日			・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日			・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日			・正社員 ・非正規雇用 ・その他
会社名						
業種 <input type="checkbox"/> 01 建設業 <input type="checkbox"/> 02 製造業 <input type="checkbox"/> 03 運輸業 <input type="checkbox"/> 04 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> 05 サービス業 <input type="checkbox"/> 06 その他						
従業員の方の人数 <input type="checkbox"/> 1~29 <input type="checkbox"/> 30~99 <input type="checkbox"/> 100~299 <input type="checkbox"/> 300~499 <input type="checkbox"/> 500~999 <input type="checkbox"/> 1000以上						
会社・所在地 〒						
担当者氏名			担当者所属部課			
担当者電話			担当者FAX			
担当者メール						

\* 事業主からの指示による申込みに限ります。 \* 定員に達し次第締切となります。 \* キャンセルは一週間前までにご連絡ください。

※人材開発支援助成金のご利用について…総訓練時間が10時間以上のものは対象となります。他の生産性向上支援訓練との組合せの場合は、当該コースどうしの関連性、関係性を審査されます。いずれの場合も最初のコースの訓練開始日の約2か月前には、ご相談ください。  
※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、個人情報適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を目的の範囲内で利用させていただきます。  
※この受講申込書に記載されている個人情報は、受講に関する事務手続(連絡、受講者台帳の整備)および業務統計、当機構で開催する講習会・研究会・在職者訓練の情報提供以外には利用いたしません。  
※応募者が少ない場合(6人未満)はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。  
※オープンコースご受講に際し、1. マスクの着用をお願いいたします。2. 手洗い、手指用アルコールでの消毒をお願いいたします。3. 「発熱」や「風邪」の症状がみられる場合、強いだるさ(倦怠感)がある場合、味覚障害が感じられる場合は、受講をお控えください。ご協力をお願いいたします。  
※オープンコース開催に際し、1. 可能な限り座席の間隔をあけた配置とします。2. 換気を適宜実施します。3. 施設の入りに、手指の消毒に使用するために、消毒用アルコールなどを設置します。4. 検温を実施します。5. 講師は、フェイスシールドかマスク、またはその両方を着用します。

メールでも受け付けております。FAX受講申込書と同項目を記載の上 [hyogo-seisan@jeed.go.jp](mailto:hyogo-seisan@jeed.go.jp) までお送り下さい。

お申し込みの流れ 申込書の送付(メールまたはFAX) → センターから回答と案内 → 受講料お振込み(1週間前まで) → 当日会場へ!

会場 ポリテクセンター兵庫 ほか 各会場

申込締め切り

各コース開催日の2週間前

\* 申込締め切りは各コース開催日の3週間前から変更しました。

お問い合わせ／ポリテクセンター兵庫

TEL:06-6431-8205